

名前：

インターネットでニュースが見られるから  
といって、新聞や雑誌の必要性が薄れたわけ  
ではないと私は思う。インターネットは人々  
がより簡単に情報と手に入れることを可能に  
し、生活を快適なものにしたが、新聞や雑誌  
が消えた場合の弊害は、手に入れた快適さと  
同じくらい重大なものであるだろう。

インターネット上のニュースのデメリット  
の1つに、その信憑性の低さがある。ネット  
のニュースは誰が書いているのか分からな  
いから、たとえ情報が間違っている、責任を  
問うことは難しい。加えて校正というプロセ  
スを経ないため、新聞や雑誌に比べて間  
違った情報や不適切な表現を入れてしまう危  
険性が格段に高いのだ。

これに対して、新聞や雑誌はどうだろうか。  
新聞や雑誌にも確かに信憑性の疑わしいも  
のはあるが、人々は経験に基づいて「この雑誌は  
デタラメばかりだ」とか「この新聞なら比較  
的信頼できる」とジャッジを下して読んでい

る。それに、新聞や雑誌の編集者は自ら取材  
をして「正しい情報」を得ようと努め、校正  
を施していることも多い。

他にも視覚的な観点から見ても、ネット上の  
ニュースよりも新聞・雑誌の方が優れている  
と思われるところがある。ネット上のニュー  
スはすべてのトピックを一度に見ることがで  
きず、スクロールという動作が必要になって  
くるため、記事の全体像を把握することが迷  
惑である。それに比べ、新聞や雑誌はネット上  
のニュースでは見られないような見出しの効  
果的活用によって、現在のニュースの全体像  
がより簡単につかめるようになっている。さ  
らに、これはネットと付き合っていてまだ浅  
い私の偏見かもしれないが、現代を生きる人  
々の多くは電子板上の活字を読むことに肉  
体的・精神的疲労を感じていると思う。従っ  
て、膨大なニュースを読もうとするなら、イン  
クで印刷された活字が一番適切な方法なの  
ではないだろうか。

1800字